



老子講義

佐藤楚材著

二

□13
6
2



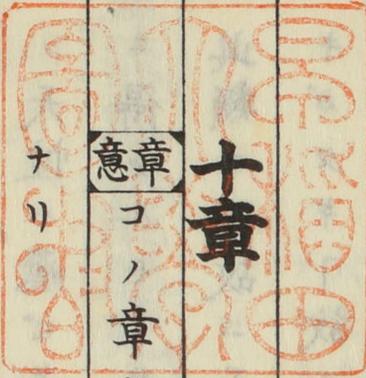
門 仁 3  
號 6  
卷 2



老子講義卷二

牧山佐藤先生著

市野 靖  
大久保誠知  
全校



十章

章意  
章コノ章ハヨロヅ自然ニマカスベキヲ示セル

載營魄抱一能無離乎

訓字  
載ハ註ニ猶處也トアリテ心ノ外ヘチラズソコニス

ワリテヲルナリ營魄ハ形魄ナリ營ハ運動ナリカタ

老子講義

卷二

十章

三論氏藏反

チハ運動スルモノ故ニ營魄ト云抱ハ守ナリ一トハ天性ヲ云ナリ万物ノ天性ハミナソレクニ一ツ、ウケ得テヲルモノナリ梅ノ天性ハ酸ク砂糖ノ天性ハ甘シ鳥ノ天性ハ飛ビ魚ノ天性ハ游グ人ニテ云ハ、射ヲ天性ニ得タルモアリ御ヲ天性ニ得タルモアリ其外スベテ此類ナリ故ニ天性ノ一ヲ一ト云ヘルナリ能乎トハデキガタキ一故ニ問ヒカケテ云ヘル詞ナリ

義解

夫レ人ノ一身ノ主ハ心ナリ然ルニ花トイヘバ花ニ心ウツリ月トイヘバ月ニ心ウツリカニカクニ物ニツレ事ニ隨テ外ニ馳セ出テ易キモノハ人心也以上本文ノ前一層

クヲト然ルニ其心物ニツレ事ニ隨テ外ニウツリユク一ナク我ガ腔子裏コノ三字營魄ニ泰然トシテシヅマリ在テ本文ノ載ノソノ天性ヲ守リ能ク天性ヲ離ル、一ナカラシカ以上本文ヲトキ了タトヘバ天性射ヲ能スルモノ、射ヲステ御ラセントスルガ如キヲ天性ヲ離ルト云ナリ

專氣致柔能嬰兒乎

訓字 專氣ハ註ニ任自然之氣トアリ手ノ持ツ足ノ行ク目

ノ視ル耳ノ聽クコレミナ自然ノ氣ノハタラキナリ專氣トハ自然ノ理ニ任スルナリサテ氣ト理ト數トノ三ツ周易ニ於テハ判然ト分ケテアリ陰ノ寒ク陽ノ暑キ

ハ氣ナリ陰ノ柔カ陽ノ剛キハ理ナリ陰ノ數ハ偶陽ノ數ハ奇ナルハ數ナリモト三ツワケニナルモノナリ然レ氏ツネニハ通ジテ用キル一多シコ、ノ專氣トハ理ヲサシテ云ナリ

**義解** 夫知也無涯トモアリテトカクニ欲ハ涯リナキモノ

ナリ耳目手足ノハタラキハ涯リアルモノナリ無涯ノ知ノタメニ有涯耳目手足ニムリヲスル一多ク其身ニ稱ハザル一ヲ企テ望ミテツヒニハ身ヲ害スルニモ至ルモノナリ以上本文ノ前一層ヲトク然ルニスベテ吾身ノ運動ハミナソノ自然ノナリニマカセ身ニ稱ハザル一ヲ強ヒ

テナサントスル一ナク強ヒテ重キヲ持タントシ遠キヲ行カントシ不見ヲ視ントシ不聞ヲ聽カントスルナクコ、專氣ノ柔ヲ致メムリヲスル一ナクコ、致柔ノ能ク嬰兒ノ如クナランカ

脩除玄覽能無疵乎。

**訓字** 脩除ハス、ギノゾクナリ玄覽ハフカク道理ヲミシルナリ

**義解** スベテ不正モノ、目ヲ悦バシメ人ヲ惑ハシ明ヲ昏マスモノハ皆邪飾ナリ多クハ邪飾ニ眼ヲクラマシ道理ヲ失フモノナリ以上本文ノ前一層ヲトク然ルニソノ惑フベキ

邪飾ヲ滌ギ除キテ目ニ觸レズ心ノ迷ハサル、一ナク  
 フカク道理ヲ覽ル一ノナルベキカ以上本文ヲトキ了吳王夫差  
 ノ敵國越王勾踐ノ獻ゼシ美人西施ニ惑ヒ又吳ノ大夫  
 伯嚭ノ勾踐ノ賄賂ニ迷ヒテソノ和議ヲトリナセシ如  
 キハ邪飾ニ明ヲク라마サレテ玄覽スル一ノナラザル  
 ナリ

**愛民治國能無知乎。**

義解夫智者ハ己ガ術ニ任セテ平地ニ波ヲ起シ己功ヲナ  
 サントシ數ヲ運シテ匿レタルヲ索シ己明ナルフリセ  
 ントシテ中々國ノ害トナルモノナリ以上本文ノ前一層ヲトクツノ説

註ニ本然ルニモシ民ヲイタハリ國ヲ治メ能ク己ガ智  
 ヲ出サザル一ノナルベキカ以上本文書經ニ勿為聰明  
 亂舊章ソノ意ホゾ同ジ

**天門開闔能為雌乎。**

訓字万物天ヨリ出ヅ故ニ天門ト云易ニ天地閉ヅト云ヘ  
 ルハ亂世ノ一ナリ考ヘ合ハスベシ天門開ケバ世治マ  
 リ天門閉ツレバ世亂ル天門開闔トハ世ノ治亂騷ガシ  
 キ時ヲ云ナリ雌ハ物ノ先トナラズ後ニツキ隨フモノ  
 ナリソノ意ニトリテ云老子ニ多ク用ヰル字ナリ

義解夫レ天門開ケバ世治マリ天門閉ツレバ世亂ル今ヤ

世治マラントシ亂レントシテサワガシキ時ニ當リテ  
 天下ノ先ダチトナリ雄威ヲ奮フモノハ危シ能ク雌ノ  
 如クナリテ人ノアトニツキ隨テ天下ノ先トナルナ  
 カランカ以上本文了漢ノ王陵ノ母ノ教コノ意ニ稱カヘリ  
 秦末ノ亂世ニ當リテ兵ヲ起セシモノドモ王陵ヲ推シ  
 立テ、大將トスツノ時王陵ノ母ノ曰目立ツモノトナ  
 リテアルハ事敗レタルトキ身ノ隱シヤウナシ誰カ  
 ヨキ人ノ手ニツキ目立ツモノトナルナカレト云ヘリ  
 於是王陵漢ノ高祖ニ從ヒシバク戰功アリテツヒニ封  
 侯ヲ得タリニ

明白四達能無爲乎。

訓字 達ハトホルナリ白モ明ナリ  
義解 夫レ智アルモノ必手ヲ下ス一ヲ好ミツヒニナシ損  
 スルモノナリ空中樓閣、八窓玲瓏、ソノ智明白四モニ達  
 リテツカヘナクシテシカモソノ智ヲ用弁不能ク無為  
 ナランカ

生之畜之。

訓字 畜ハヤシナヒソダツルナリ  
義解 カ、ル聖人ハヨク万物ヲ生ジ万物ヲ畜ヒ夕テ玉フ  
 ナリ以上本文了姑ク百菓ニ就テコレヲミレバ春ハ

花サキ夏ハソダチ秋ハ實ノリテ酸キ甘キノノ様ニ  
 ナリ得ルハコレソノ自然ナルモノナリ我ヨリ手ヲ添  
 ヘ妨ゲラセザレバ花咲クモノハ花咲キ實ノルモノハ  
 實ノルコレ生之畜之ト云モノナリ

**生而不有。為而不恃。長而不宰。是謂玄德。**

**訓字** 不有トハ功アリトセザルナリ不恃ハ吾智ヲタノミ

ニシテ手ヲ添ヘルトナキナリ宰ハキリモリスルナリ

**義解** 夫レ万物万事ミナ自然ノアルモノナリ生ズルモ自

然ナリ為スモ自然ナリ長シソダツモ自然ナリ万ソノ  
 自然ニ任セテ万物ノ生スルヤ吾功アリトセズソノ

ヲ為シ来ルモ吾智ヲタノミニシテ手ヲ添ヘルトナク  
 ソノ長スルヤ吾ヨリキリモリセズ麻ノ直キヲ曲ゲン  
 トセズ蓬ノハヘルヲ直クセントセズソノ天性自然ノ  
 マ、ナラシムルナリコレヲ玄德ト名ヅクルナリ

**餘論** 註ノ中ニ營魄ハ人ノ常居處也トアリコレハ分リガ

タキ註解ナリ營魄ハ人ノ體ナリ言コ、ロハ此カラダ  
 ハ人ノ心ノ常ノ居處ナリト云ナリ莊子ニ人ノカラダ

ヲ且宅日新トイヒ又ハ逆旅ト云モノノ意同ジコレハ

我ト形トヲ二ツニ分ケテトキ得タルナリソノ我ト云  
 ハ今云ヘル魂ノコトナリソモく我トイヘルモノハ靈

昭々ナルモノニテ千古万古滅エモセズ亡ビモセズ  
 モノナリ佛家ノ書ヲミルニ佛説モ亦如此ヨシコレ  
 我ト云ヘルモノナル又コノ形ハ天地間陰陽五行木  
 土金ノ氣ノ集リテデキタルモノニテ佛家ニハ地水火  
 五重ノ塔ハコノ五ツニ准フト云ヘリ引キヨセテ結ベハ柴ノ庵カナトク  
 レバモトノ野原ナリケリコノ形ハカリノモノ我ニア  
 ラズ我ト云ベキハ我心一ツナリ今註ニ常居處ト云ヘ  
 ルハコノ形ハ人ノ心ノツネニ在スベキヲリバナリト  
 云ノ意ニテ常居處ト云ナリ又莊子ニ且宅ノ日新ト云  
 ハコノ形ハ我ノ宅ナレモサテソノ宅ハイツモ同ジス

ガタノモノニアラズ幼ナルハ日々ニソダチテ知ラズ  
 覺エズ壯トナリ壯ナルハ日々ニ衰ヘテイツノマニカ  
 ハモトバリニ霜オク老ノ白髮トナルコレコノ形ハ朝  
 ナク改マリカハル宅ノ如シト云意ニテ且宅ト云又カ  
 ハリクテ今日ノ形ハ昨日ノ形ニアラズト云意ニテ日  
 新ト云ヘリ又莊子ニ形ヲ逆旅ナリト云ハ人間五十年  
 乃至百年シバシノ間ノカリノ宿ト云意ナリ一休和尚  
 ノ歌ナルヨシ過去世カラ未来ヘトホル一ヤスミ雨フ  
 ラバフレ風フカバフケモコノ意ナルベシ或問テ曰コ  
 ノ形ハ太極ノ理ト陰陽五行ノ氣ト妙合シテ成ルト云

マデハ儒門ニテモ云ナリ猶ソノ上ニカリノ世カリノ形ニテ居處ナリ且宅ナリ逆旅ナリナド云ハコノ形ヲヨソゲナモノト看做シタルノ儒門ニハ云ハザル語ナリナンノ為メニ必カクノ如ク云ハントスルヤ答テ曰凡ソ人ノ欲ヲ起シ答ヲ作ルソノモトハミナコノ世コノ形ニ付テノナリ夫故ニ老莊ノ説毎々カクノ如ク諭シ欲ノ源ヲ塞キ答ノ根ヲ絶ツナルベシ

十一章

意章 道ハ形ナキモノナリ故ニ無ト稱スルノ毎々出ツコノ章ニハソノ無ノ用ニ立ツノラノブルナリ

三十輻共一轂當其無有車之用

訓字 コノ無ノ字ハコシキノ孔ノ空虚ナル處ヲサシテ云ナリ

義解 三十本ノ輻同ジク一ノ轂ニ貫キ穿チテ車ヲ作ルソノ轂ノ孔空シキ故ニ軸ヲサシ貫キテ車ヲ行スノ得テ車ノ用ヲナスナリ

埴埴以為器當其無有器之用

訓字 コノ無ノ字ハ器物ノ中ノ空ナル處ヲサシテ云ナリ  
義解 埴ヲ埴合ハセテ陶器ヲ作ルソノ器物ノ中ノ空虚ナルニヨリテ物ヲ入レ器物ノ用ヲナスノナリ

鑿戶牖以為室當其無有室之用。

訓字 コノ無ノ字ハ室ノ中ノ空ナル處ヲサシテ云ナリ

義解 戸口ヲ開ケ窓牖ヲ鑿チテ家室ヲ作ルソノ家室ノ中

空虚ナルニヨリテ人モスミ家室ノ用ヲナスナリ

故有之以為利無之以為用。

訓字 有ハ形アル物ヲスベテ稱スヒロク物ヲサシテ云ナ

リ利モハタラキ用モハタラキト譯ス

義解 夫レ有用ノ用ハ人ミナコレヲ知ル無用ノ用ト云

知ルモノナシ以上本文ノ前然レ氏今上件ノ如キ故ニ

有ノハタラキヲナスハミナ無ノ用ダツ處カラハタラ

キラスルナリ吾所謂無ノ貴キラ知ルベキナリ

### 十二章

意章 コノ章ハ聖人世ニ處スルノ一ヲアゲテ規則ト

ナセルナリ

五色令人目盲。

訓字 五色ハ青黄赤白黒ナリコノニハタマソノ美シキラ

云ナリ

義解 ウラクト花ノ下ニ日ヲ暮スモ美シキ色ニヒカル、

ナレ正興アリテ憎カラズカノ新田左中將義貞公解語

ノ花ニ惑ヒ玉ヘル如キハ盲タリトモ云バクシテ心憂

一ナリ 天皇モ天皇ナリ賜ハルモノニコトヲカキ美人内侍ヲ戰功ノ恩賞ニトハナニゴトナリヤコノ時足利尊氏都ヲニゲ出デ九州サシテ落チユケリ此機ニ乗ジテハゲシク追ヒ撃チセバ逆賊盡打チ滅シツベキ危急ノ秋ニテ楠延尉モシバノ諫メス、メラルレ氏サスガノ義貞公モカノ美カハシキニ心ヒカレ今日モ出陣セズ明日モ出陣セズ手ノヒニナレルソノ内ニ尊氏紫海九州ノ兵ヲカタラヒ再タビ勢盛ニナリ大軍ヲヒキマトヒ水陸ヒトシク都ヲサシテ攻メ上ボルトトハナリニケリ以上發端以下實ニ美シキ色ハ人ヲシテ眼昏クミ

テ盲人ノ如クナラシムルモノナリユメノ心ユルスベカラズ以上本文ヲアカシ晋ノ文公ハ美人南威ヲ得テ政ニ怠リ三日外朝へ出デラレザリシニ忽チ自ラコ、ロヅキソレヨリ南威ヲ速ザケラルツブレタル目ノ三日メニアキタルハサスガニ覇主ノ器量ナリ

五音令人耳聾

**訓** 五音ハ宮商角徵羽ナリコ、ニハタゞソノオモシロキナリモノ、トヲ云ナリ

**義解** 世ニイミジキ人ノ管絃ニ耽リシク賤夫ノ小歌淨瑠璃ニ身ヲヤツシソノ是非ノ分チヲ知ラザルニ至ルニテモ

ソノ様ハ知ルベキナリ以上發端以下  
本文ヲ説クスベテ面白キ  
音聲ハ人ヲシテ耳惑フテ聾人ノ如クナラシムルナリ

五味令人口爽

訓字五味ハ鹹酸甘苦辛ナリコ、ニハタバソノ美味ノ一

ヲ云ナリ

義解蜀山人太田直次郎ノ狂歌ニ世ノ中ハ酒ト女ガカタ

キナリドウゾカタキニメグリ逢ヒタイトヤラ詠ゼル

ヨシ酒色ニハ惑ヒ易ク惑ヘバ身ノ仇トシリツ、モ猶

ソノヤミガタキ如此マシテヤソノ心ツカザルハ以上  
發端

以下本文スベテ酒食ノ美味ナルハ人ヲシテ慾動テソ

ノ口ヲシテ爽ハシメテ可否ノ分チモナカラシムルナ

馳騁田獵令人心發狂

訓字馳騁ハ馬車ニテカケルナリ田獵ハ禽獸ヲカリトル

ナリ

義解スギシ嘉永ノコロナリヤ關老大臣多ク遠馬ヲセラ

レケルソノ頃ノ諺ニアブナイモノハ淺草ノ輕業ト年

寄衆ノ遠馬トカ云ヘルアリコレゾ馳騁ノ一ナルベシ

又大ニシテハ右大將賴朝公ノ富士ノマキ狩ヨリ小ニ

シテハ學童ノ習フ今川帖ニ云ヘル好鵜鷹道遙トアル

モミナ田獵ノ一ナルベシ以上發端以下本文ハ説キ入ル野ニ山ニ此  
彼ト馬車モテ馳セマハリトリケモノヲ狩リシ荒ミ盤カク  
ムハ人ノ心ヲ散亂シテ發狂セル如クシヅカナラザラ  
シムルナリ

難得之貨令人行妨

義解ムカシ漢ノ楊震ヘ王密舊恩アリトテ金五十斤ヲ贈  
リケレバ楊震コレヲ卻ケテ受ケズ王密ノ曰暮夜無知  
者。楊震曰天知地知我知子知何曰無知乎トカ、ル潔白  
ノ行ナルモノ世ニ稀ニシテ古往今來貨賂ノ為ノニ官  
ヲ失ヒ賊罪ニ因テ身ヲ亡ボスソノタメシスクナカラ

ズ以上發端以下本文ハ説キ入ル實ニ難得ノ貨ハ人ヲシテ貪リ求メ  
テソノ行ヲ壞シ妨害アラシムルナリ

是以聖人爲腹不爲目

訓腹ハ外物ヲ以テ己ヲ養フモノナリ目ハ外物ニ見ト  
レヒカレテソノ為メニ役セラル、モノナリイザサラ  
バ雪見ニコロブ處マデ蕉翁尾張ノ風月由トハ風雅ナレ  
氏同ジク目ノ外物ニヒカル、ナリ  
義解ソレ五色五音五味ヨリシテ馳騁田獵難得之貨スベ  
テソノ物ソノ事ヲ目ニモ耳ニモ觸レザル様ニアルベ  
シト云ハンハアマリ不情ナルベシコレニ處スルイカ

ンスベキ以上發端ソモ一聖人ハ五色ウルハシキハ目ノ養ヒ五音ヤハラグハ耳ノ養ヒ五味ノウマキハ口ノ養ヒ馳騁田獵ハ氣體ノ養ヒ難得之貨ハ用ヲ足スマデノモノトシテ天地間万物ハミナ吾ヲ養フノ具トナシ玉ヒアルニ任セテアナガチニ心ヲ留メ玉ハザルハコレ為腹ト云モノナリソノ上ニソノ事ニ心ヒカレ身ヲヤツス一ナキハコレ不為自ト云モノナリ

故去彼取此

義解コノ故ニ聖人ハ彼ノ物ニヒカレマヨフノシカタヲ去リ此ノ物ヲモテ吾ヲ養フノシカタヲ取り行ヒ玉フ

ナリ

餘論聲色酒食ヲハジメ万ノ物衆人ハコレニ執著シテ吾

ヲ害スルノ具トナル聖人ハコレニ心ヲ留メズシテ吾ヲ養フノ具トナルナリ唐ノ太宗ノ蘭亭帖王羲之真蹟ヲ殉

葬セシムル如キモ至情ナレ氏執著ヲ免レズ雲烟過眼タビソノ場マデニシテ心ヲ留ムベカラザルノ説蘇東

坡ノ文ニモミユ要之ソノ境ニ向テ心澹泊ナルベキ一ナリ又後漢ノ華佗ノ養生ノ術ニ五禽ノ戯レヲ誨フル

ソノ説ニ人體欲得勞動穀氣得消但不可令極耳前條ノ馳騁田獵ソノ度ヲスゴサミレバ氣體ハ養ヒトナル一

知ルベシ

### 十三章

章意

凡ソ人ハ富貴榮華ノ境ニ臨ミソノ心泰然トシテ動スルナカルベキナリト云意ヲ示セルナリ

### 寵辱若驚

訓字

寵ハ高貴ノ類辱ハ貧賤ノ類ナリ若驚ノ二字若驚トヨムナリ常ナリ但シ釋文及ク王註ノ意ハ若驚ノ意ト見ユ元來若如而ノ三字古書ニ多ク通ク用キタリ

義解

衆人ハ物ニ驚キ易シ寵キ一ニ驚キ辱キ一ニ驚キトニカク胸ハサワギヅメナリ

### 貴大患若身

訓字

大患ハ災禍ナリ今コトニハ榮寵ノ一ヲサシテ大患ト云ヘリ榮アレバ枯アリ寵アレバ辱アリ故ニ榮寵ヲサシテ大患ト云ヘリ凡人ハ周易ノ童觀ト云モノニテ一寸サキハ闇ノ夜ナリ一ノウラニ六アルヲ知ラズ榮

寵ニ大患アルヲ知ラズ故ニ榮寵ニ驚クベカラザルヲ示サン為メスグニ詞ヲカヘテ大患ト説キシナリコレ

コトサラニ辭ヲ激シテ人ノ警メトセルナリ若身トハシカモソレヲ吾ガ身ニ與フルヤウニスルナリ

義解

秦ノ李斯晋ノ陸機モ榮寵ナラズンバ後ノ害ハナカ

ルベシマサニ知ルベシ榮寵ハ大患ナリ然ルニ衆人榮  
寵ヲ貪リテ終ニソノ大患ニカノルハコレ大患ヲ貴デ  
シカモソノ身ニ與フルナリ

何謂寵辱若驚寵為下得之若驚失之若驚是謂寵辱若驚

訓字 寵ト辱トハ相及シテアリナガラ相因ルモノナリ寵

ナケレバ辱モナシコレ辱ハ寵ヨリ生ズルナリ寵ノミ

アリテ辱ナクンバ寵ハ上ト云ベキナレバ寵ニ辱ノア

ルナレバ寵ハ即チ下ナルモノノミ故ニ寵為下ト云ヘ

ルナリコ、二節問答ヲ設ケテトク

義解 問テ曰何ヲカ寵辱若驚ト云ヤ答テ曰寵ハ辱ノ本ナ

リ上トスルニタラズ下レルモノナリ然ルニ衆人ハタ

上モノトノミ思ヒ寵ヲ得レバ驚キヨロコビ寵ヲ失

ヘハ驚キナゲクコレヲ寵辱若驚ト云ナリコレ凡人ノ

態ナリ

何謂貴大患若身吾所以有大患者為吾有身及吾無身吾有

何患

義解 問者又曰何貴大患若身ト云ヤ答テ曰ソレ大患ハ徒

ハ来ラズ大患ヲ招クユエンハ吾ワガ身ヲ吾ガモノト

シテ身ヲ思フ心ニテ寵ヲ貪ルヨリ起ルナリ吾ワガ身

ヲ吾ガモノトセズ吾ガ身ヲ思フ心ナケレバ寵ヲ貪ラ

不吾何ノ患アルコトアラシヤ

故貴以身為天下者寄天下

訓字 貴以身トハ貴身ト云ガ如シ貴ハ大切トスルナリ寄

ハマカセルナリ

義解 富貴榮華ヲ貪リテソノ身ヲ忘ル、ハ其身ヲ大切ニ

セザルモノナリ富貴榮華ノ為メニ其身ヲ失フコトナキ

ハ身ヲ大切ニスル人ナリカ、ル人コソ天下ヲ任スベ

ケレ

愛以身為天下者可托天下

訓字 愛以身トハ愛身ト云ガ如シ愛モ大切ニスルコトナリ

托モマカセルコトナリ

義解 富貴榮華ノ為メニ其身ヲ損スルハ身ヲ愛セザル人

ナリ富貴榮華ノ為メニ身ヲ損スルコトナキハ身ヲ愛ス

ルト云モノナリカ、ル人コソ天下ヲ任スベケレ其身

ノコトヲモ忘レ富貴榮華ニ眼クラム人ニハ天下ハ任

セラレザルナリ

餘論 寵辱若驚トハ寵辱ニウロツキサワグニテ凡人ノス

ルコトナリ賢哲人ノ如キハ寵辱ニ驚クコトナキ由但シソ

ノ不驚ニ心術ノ差別アリ今略シテ是ヲ舉グレバ四科

ナリ夫レ吾儒ニ於テハ吾ガ當然ノ道ヲ盡シソノ上ノ

吉凶禍福ハ天ノ命ノマ、ニシテ吾心泰然トシテ不動  
 寵ニモ不驚辱ニモ不驚孟子浩然之氣ノ章ニ所謂ノ不  
 動心コレナリコレ儒家ニ所謂ノ寵辱不驚ノ人ナリ又  
 論語令尹子文三仕為令尹無喜色三已之無愠色舊令尹  
 之政必以告新令尹是亦々々國ノ為ノミヲ思ヒソノ身  
 ノ浮沈ハイカナル民意トセガルナリ是亦寵ニモ不驚  
 辱ニモ不驚ノ人ナリ又老子ノ意ノ如キハスベテ天地  
 ノ間ヲ大觀スルニ寒アレバ暑アリ晝アレバ夜アリ寵  
 アレバ辱アリ辱アレバ寵アリコノ說第二章ニモ出ヅ寵モ驚クニ  
 足ラズ辱モ驚クニ足ラズトセルナリ又莊子ノ如キハ

人間一生百年ハ胡蝶ノ夢ナリ寵ト云モ夢ナリ辱ト云  
 モ夢ナリスベテ此世ノコト寵ト云モ何ホドノアアラ  
 ン辱ト云モ何ホドノアアラントモニ蠻氏觸氏ノ理ノ  
 ミ白詩ニ蝸牛角上争何事石火光中寄此身寵モ吾ガ靈  
 臺ヲ猶スニ足ラズ辱モ吾ガ靈臺ヲ猶スニ足ラズトモ  
 ニ皮外ヲ通ラシテ吾心中へハ入ルベカラズトシテ寵  
 ニモ不驚辱ニモ不驚ナリサテコノ四說不同トモ其心  
 ノ動ゼザルハ同ジ凡ソ事ヲナスハ心動ゼザルニアラ  
 ガレバ事ヲ濟シ得ルヲナシ寵辱ノ境ニ處シ泰然トシ  
 テ壁立万仞ナルヲ要スベシ

十四章

章意

此章ハ大道ハ無ナルモノナリ聖人執此而御世  
シ玉フヲノブルナリ

視之不見名曰夷聽之不聞名曰希搏之不得名曰微此三者不可致詰故混而為一

訓字

夷ハタヒラナリ希ハマレナリ微ハカスカナリコノ三字タゞ無ノ換ヘ字ナリ詰ハ問ヒ究ムルナリ混ハ同ナリ一ハ無ヲ云ナリ

義解

夫レ道ハ妙ナルモノニテ視之不見無色モノナリ名ヅケテ夷ト云ベシ聽之不聞無聲モノナリ名ヅケテ希

ト云ベシ搏之不得無形モノナリ名ヅケテ微ト云ベシ夷ハ平ナリ希ハマレナリ微ハカスカナリ此三ツノモノソノ分チアル如シ但ソノ分チヲ問ヒ究メントスレ氏問ヒ究ムベカラズモトヨリソノ分チナキモノナリ故ニ同ジクミナ無ナルノミ

其上不皦其下不昧繩繩兮不可名復歸於無物是謂無狀之狀無象之象是謂惚恍

訓字

其トハ道ヲサシテ云ナリ繩ハ長クシテ不絶ナリ復歸ハツマリナリ惚恍ハ遊仙窟ノ訓ニソレカアラヌカト訓ズコレ日本ノ古キ訓ナリ有ルトモ無キトモ定

メカネタル詞ナリ一説ニ恍ハ有ナリ惚ハ無ナリ謂有  
トモ云ヒガタシ謂無トモ云ヒガタシ故以惚恍名之

**義解**

上ニアルモノ日月星辰ハ瞰ナリ下ニアルモノ土石

水泉

地中ニアハ味ナリタゞ道ハ上ニ在テ瞰ナラズ下

ニ在テ味カラズ上ニアリ下ニアルソノ體コトナル所

ナシ又万物ハミナ始アリ終アリタゞ道ハ繩ミトシテ

長ク終モナク始モナシ夫レ物色アルモノハ色ヲ以テ

名ヅケ聲アルモノハ聲ヲ以テ名ヅケ形アルモノハ形

ヲ以テ名ヅクベシタゞ道ハ色モナク聲モナク形モナ

シソノ體カクト名ヅクベカラズ名ヅクベカラザル所

以ハツマリ一物アルニアラザレバナリ是ヲ無<sup>カタ</sup>状<sup>シテ</sup>  
状アリ無<sup>カタ</sup>象<sup>シテ</sup>象アリト云ベシコレヲソレカアラマ  
カ惚恍タリト云ナリ

**迎之不見其首隨之不見其後**

**義解**

夫レ道ハ之ヲ迎ヘテ其首ヲミントスレ見エザレ

バ道ハ無<sup>カタ</sup>始<sup>モノ</sup>ナリコレニ隨ヒユキテ其後ヲミント

スルニ見エザレバ道ハ無<sup>カタ</sup>終<sup>モノ</sup>ナリ無<sup>カタ</sup>始<sup>モノ</sup>無<sup>カタ</sup>終<sup>モノ</sup>天地開

闢以前ヨリタゞ如此アリテツネニカハル一ナキモノ

ナリ豈<sup>カタ</sup>妙<sup>ナル</sup>モノニアラズヤ

**執古之道以御今之有能知古始是謂道紀**

**訓字** 今之有トハ事ヲサスナリ

**義解** 聖人ハソノ妙ナル古ノ道ヲ執リソノ身ニ體シ玉ヒ

今日ノコトヲ治メハカラヒ能クソノ古<sub>モト</sub>ソノ始ヲ知リ

玉フナリ是ヲ道ノ紀ト云ナリ

### 十五章

**意章** コノ章ハ聖人道ヲ身ニ具ヘ深玄ナル一ヲノブ

ルナリ

### 古之善爲士者微妙玄通深不可識。

**訓字** 微妙玄通四字トモニツマリオクユカシキ意ナリ字

義ハ微ハ顯ト反對スアラハレズカスカナルナリ妙ハ

粗ト反對ス粗ナラズタヘナルナリ玄ハ白ト反對スク

ラキナリ通ハ塞ト反對ス塞ガラズイキヌケナリ

**義解** 夫レ古ノ善士ハ微妙玄通ニシテオクユカシクソノ

徳深クシテ外ヨリ測リ知ル一ヲ得ベカラザルモノナ

リ

### 夫唯不可識故強爲之容。

**義解** 夫レタツソノ徳ノフカキ一測リ知ルベカラズ故ニ

今強ヒテソノヤウスヤ、似タル所ヲノブルナリ

### 後分後齊

**意節** コ、事ニ當ルトキノ一ヲ云

訓字 豫猶トモニモト獸ノ名ニテ疑ヒ多キケモノト云ヘ

リソレヨリタメラヒテ不果<sup>サ</sup>一ヲ猶豫ト云二字ヲワリ

テ用斗タルナリ

義解 彼ノ凡人ノ忍性<sup>コラシヤ</sup>ナクタヤスク言ヲ出シ手ヲ下ス輕

卒ナルモノ、如クナラズ古ノ善士ハ事ニ向テ瞻<sup>シ</sup>前慮

後<sup>コノ四字周</sup>武王鏡ノ銘タメラフテズイトハ踏ミコマズ需<sup>マテ</sup>姑<sup>シ</sup>ト

ヒカヘソノ體ハタトヘバ冬ノ寒キコロ川ヲ涉リ越ス

モノ、ハイリ兼ネタル如クナリ

猶兮若畏四隣

意節 コ、ソノ意ニツイテ云

訓字 四隣ハ四方ノ隣國ナリ

義解 凡ソ人ノ剛柔好惡スベテソノ意<sup>オモイ</sup>ソノ趣<sup>オモイ</sup>ノアラハレ

テ一目瞭然タルトハ同ジカラズタメラフテソノ意ノ

向フ所イヅレニアリ凡外目ニ見エザルヲタトヘバ小

國ハ中ニ在テ四隣ノ大國ヲ畏レテ何方ヘ向ハントス

ルヤランソノ趣<sup>オモイ</sup>ノミエザルガ如キナリ

儼兮其若客

義解 ソノシントシテ躁<sup>オソク</sup>ガシカラザル一客タルモノ、シ

ツカナルガ如キナリ以上本文凡人ノ篠ノウラニ鈴ヲ

ツケタル如ク躁ガシキ體ノナキナリ

渙兮若氷之將釋。

訓字 渙ハチルト訓スコ、ニテハユルヤカノ意ニトル  
義解 ソノユルヤカニシテ窮屈ナラザルヲ氷ノ融ケント  
スル如キナリ

敦兮其若樸。

訓字 敦ハアツシト訓ス樸ハアラホナリ山カラ伐リ出シ  
タルマ、ニテ角柱圓柱ナドニイマダ木ドリセザル木  
ナリ飾ナキ意ニトル

義解 ソノアツクジツチリトシタルヲ未削木ノアリノマ  
ナルガ如キナリ

曠兮其若谷。

義解 ソノ量曠クシテイミキラヒナクウケ容ル、一谷ノ  
ムナシキガ如クナリ

混兮其若濁。

義解 ソノヤウス昭々タルヲナク渾然トシテソノ境ノ見  
エザルヲ水ノ濁リテ看透シガタキガ如クナリ以上七  
ツ若シト云ヘルハソノヤウスノ形容シ盡シガタキ  
ニヨリ並べ立テ、云ナリ

孰能濁以靜之徐清孰能安以久之徐生。

訓字 二ノ之ノ字ハ人ヲサスナリ孰能トハヨビカケタル

辭ナリデキ難キ一故ニカク云ヒカケタルナリ徐ハソ  
ロノ意ナリ濁トハ賢キフリヲセザルナリ清トハキ  
ヨラゲナル善キモノトナルヲ云安トハジツチリトオ  
チツキタルナリ久トハイロノニカハル一テク己ガス  
ル様ヲソノ通りナガクトグルナリ生トハスギハヒシ  
イキナガラヘテユクヲ云ナリ

**義解** 己昭キタクニタレバ人サワギ己動ケバ人動ク其機カキノムツ

カシキモノナリ以上發端 夫レ世ノ人孰カ能ク己昭キタクニスル  
一ナク濁ルガ如クニテ人ノヲ静カニシ躁ガシカラザ  
ラシメテ漸キヨニ清ラケキヨキモノトナラシムル一ヲ

セン孰カ能ク己安クオチツキテ人ノヲ久シクソノ道  
ニスワリテアラシメ漸キヨニ生イナガラヘテソノ性ヲト  
グル一ヲ得セシムル一ヲセンコレゾ古ノ善士ノミ能  
クスル一ナル

**保此道者不欲盈夫唯不盈故能蔽不新成**

**訓字** 不欲盈トハ虚ナルヲ貴ブナリ才徳アリトセザルナ  
リ蔽ハオホフナリ物ニ帛ナドヲ上カラカケタル如キ  
意ナリ新成ハアタラシクデキタルナリキラビヤカナ  
ルノ意ナリ

**義解** カ、ル道ヲ保タツモノハ盈ツル一ヲ好マズタゞ虚ナ

ルヲ貴ブナリ夫レタゞ盈タズ虚ニシテ無徳ノモノ、  
如シソレ故ニ能アル鷹ノ爪カクシヨクソノ徳ヲ蔽フ  
テアラハサズシテキラビヤカニ新成ノモノ、如クセ  
ザルナリ

### 十六章

**意章**

コノ章静ハ道ノ體物ノ本ナリ人心モ亦静ナル  
ハスベシ動ハ妄ナリ迷ナリヨロヅノ咎ハ動ヨリ生ズ  
ルヲ示セリ

### 致虚極守静篤

**訓字**

致ハ極致十分ナルナリ虚静二字トモニ無ノヲナリ

但シ虚ハ實ト反對ニテ心虚ニシテ雜慮妄念ノナキナ  
リ静ハ動ト反對ニテ心静カニシテ動キ躁グノナキ  
ナリ韓非子ノ主道篇ニ虚ハ無心ナリ静ハ無為ナリ極ハ至極ナリ篤ハ俗語ノ  
シツカリトセル意ナリ

**義解**

ソモく人ノ心ハツネニ虚静ナルベキナリ其心思ヒ  
タクミノ塵埃ナク鏡ノ如ク虚シキヲ致ムレバ至レ  
リト云ベシ又其心動キサワギノ風波ナク水ノ如ク静  
ナルヲ守レバ篤ト云ベシコノ虚静ノニツヲ並ベトケ  
リトケリトケ

### 萬物並作吾以觀復

**訓字** 万物トハ泛<sup>ヒ</sup>キ詞ナレ<sup>レ</sup>氏今姑ク人ヲ主トシテ解ス万  
民ト云如シ万物並作トハ衆人タツテ事ヲ為シ營ムナ  
リ復ハモトノ静ニカヘルナリ

**義解** 出門皆有營<sup>イ</sup>尊キ卑キ善キ惡シキ己<sup>コ</sup>ノ思フサマミ  
ナタチ出<sup>イ</sup>テナシイトナニ天地一大劇場ノサワガシキ  
ガ如キナリ 天地ハ一大劇場日月ハ灯江海ハ油堯舜ハ善莽操ハ惡方古今ヲ芝居ニ見立テタル清ノ康熙帝コレ万物ノ作<sup>オ</sup>リタチタル姿ナリ以上万物並ノ語アリコレ万物ノ作<sup>オ</sup>リタチタル姿ナリ以上万物並ノ語アリ  
クサテソノサワガシキハ久シカラズイク程モナク境  
換ハリ時移リ影消エ音絶エテ舞臺寂寥トシテ静ナル  
モノナレ<sup>レ</sup>氏一葉チル風ノ行<sup>ユ</sup>エト事ノ終リヲ知ルモノ

ナシ吾以テモトノ静ニ復ルヲ觀ルソレ万物ハ静ヨリ  
出ツ静ニ復ルハ天地自然ノ道理ナリ然ルニ紛<sup>モ</sup>レ動テ  
静ニ復ルヲ知ラザルハ凡夫ノ迷ヒナリ 以上吾以觀復ノ一句ヲトク

夫物芸芸各復歸其根

**訓字** 芸<sup>ヒ</sup>ハ盛<sup>カ</sup>ナルナリ復歸其根トハ物ノモトニカヘ  
ルヲ云ナリ

**義解** 夫レ物芸<sup>ヒ</sup>花モ紅葉モ一<sup>ト</sup>盛<sup>カ</sup>リ各復歸其根<sup>ニ</sup>シテヤガ  
テ花散リ葉モ落チテ木下ニ朽チテ土トナルモノナリ

歸根曰靜靜曰復命復命曰常

**訓字** 歸根トハ草木ニテ云詞ナレ<sup>レ</sup>氏ソレヲ借り用弁テコ

ハ人ヲ事ラ云ナリ命ハ註ニ性命トアリ天性ナリ常ハ  
トコシナヘニイツモカハラガナルナリ

**義解**

タトヘバ花散リ紅葉落テ木ノ下ノ土トナルトキハ

花ノ薫リモアラガレバ紅葉ノ紅ノ色モナシコレ物ノ

モトニ歸ルハ静ト云ベキナリ以上歸根曰静ソモク人

ノ心ハ動クハ迷ヒナリ静カナルハ天性ナリスデニ静

カナルトキハ復天性本文ノ命ノト謂フベキナリ以上

復命ノ一ソレ人ノ心ノ紛モレ動クハ境ニヨリ時ニ隨フ

習ヒニテ剛トモナリ柔トモナリ善トモナリ惡トモナ

リ多ク鬼ツカヒ師胸ニカケタル玉手箱佛出ソウト鬼出ソウト

ソノヲリニ面革カハリシテ定マレル姿ナシ以上發端タ静

カニシテ紛レ動ク一タクソノ天性ニカヘリタルノミ

ズ常ニカハル色ナキナレコレヲ復命ニヲ常ナリト曰フ

ベキナリ以上復命曰常

**知常曰明不知常妄作凶**

**義解** 常ニカハラガナル理ヲ知テソノ心静ナル人ハ智ノ明

ナルト云ベシモシコレヲ知ラガル人ハ其心紛レ動テ

静ナラズ手妄リニ持チ足妄リニフミ耳妄リニキ、眼

妄リニ視口妄リニ言ヒ心妄リニ思フ一身ノフルマヒ

妄リナラガルナクコレゾ生地ヲハナレ死地ニ入ルノ

スガタニテミヅカラ凶害ヲ招クナレ

知常容

義解 常ナル理ヲ知レバソノ心ニ面革リナクシテソノ量

弘クヨク人ヲウケ容レテ厭ヒ惡ミテ外ルコトナキナリ

近ク東照公ノ事ニ准ズレハ佛高力鬼作左ドチコチツ

カズノ天野三郎兵衛ソノ氣癖ノサマクナルヲ皆ソレ

くニ用平玉フ是容ト云モノナリ

容乃公

義解 ヨク人ヲウケ容ルレバ乃チ私ナク公ナル心ナリ或

源懿公ノヨシ歌ニ草モ木モオシナベテ吹ク風ナレバソノホ

ドくニ涼シカリケリトコレゾ公ナル理ナランカ

公乃王

義解 ヨク私ナク公ナレバ乃チ王者ノ心ナリソモくステ

ニ王者ト稱スレバ天下ノ王ナレバ天下ノアラユル物

ニソノ心隔テナク天下一家四海一人ニ本ヅクト看

做シ引ヨセテ柴ノ戸結ブ賤ガ家ノワビシキ鰥寡孤獨

マデ凍餒ノ艱ナカラシメントソノ惠ノ至リトミカザ

ル所ナキヨリ王ナリト云ナリ

王乃天

義解 ヨク王者ノ心ノ如クナレバ乃チ天ノ廣大ナルニヒ

トシキナリ今ハ昔源明公ノ時或人尾州ノ鴨ハ美シト云公ノ曰天ニ隔テハナシト隔テナキモノハ天ナリ然レバ玉者ノ心ノ如ク隔テナケレバヤガテ天ニヒトシキ理ナリ

天乃道

義解 ヨク天ノ廣大ナル如クナレバ乃チ道ヲソノ身ニ具ヘ得タルナリ

道乃久

義解 ヨク道ヲ身ニ具ヘ得ルトキハソノ身安ク全ウシテ長久ニ保チ得ベキナリ

没身不殆

義解 カル人ハ我ヨリ物ヲ害スルコトナケレバ物ヨリモ

亦我ヲ害セズ蜂蠆モ觸レザレバ人ヲ螫サズ蛇蝎モ犯

サミレバ人ヲ噬マズ天地ノ間ユク處トシテコハキ物

ナク身ヲ没ルマデ危難ニ値フコトサラニナシコレ皆心

静ナル徳ノ效驗ナリ静ノ道タル豈貴カラズヤ源玄同

公寫真ノ賛ニ有曰厥静厥動孰測孰程如水之止如風之

行ト所謂如水之止ハ即チ静ノコトナリ

餘論 源瑞龍公ノ時宮本武藏ヲ召シ畫ヲ命ゼラル武藏筆

フトリ畫キケルトキ竊ニ侍臣二人ニ命ジ左右ヨリ不

意ニ撓シモテ打チカ、ラシメラル武藏心得タリト唐紙  
 持チナガラ後ヘサガリ引キハヅシソノカキカケタル  
 唐紙ヲ下カリナガラクルト巻キ竹刀シナヒノ如クシソレニ  
 テ二人ト仕合ヒセルニソノ紙折レザリシヨシト松ノコ  
 巴山ノ話シ溢美ノ言ニ似タレト名人ノ東海道原驛ノ寺  
 ワザ測ルベカラズ故ニコ、ニノス  
 ニ住セル白隱禪師世ニ畫ナド多ク傳ハル尾張ノ士人尋ネヨリ禪  
 學ノトナド話セルトキ白隱ヨリ兩手打ツ音ハ誰モキ  
 ケリ片手打ツ音ヲ聞ケリヤト問フソノ答ニ人ミナ惱  
 メリコノコトヲ成瀬隼人正淨翁聞キソノ後立チヨリテ  
 同ジク禪學ノ物語リアリシトキ白隱例ノ如ク片手ノ

音ヲ聞キ玉ヒシヤト問フ隼人正答テ曰聞キタリト白  
 隱サテハ大國ノ執政ホドアリテコレハ格別感ジ入レ  
 リト云テソノ座ヲタツテソレナリ再ビ來ラズ隼人正  
 餘リニ待チ久シクイカバノトヤラント客殿庫裡ナド  
 自分ニサガシアルキ見ラル、ニ一人モ人ゲナシコハ  
 不審ナリトイヨクサガシ行クホドニ白隱ハ歩障ツイタテノカ  
 ゲヨリワツト云恐オドシケリ隼人正思ヒガケナキ處ニテ  
 アツト一聲發シラレケレハ白隱ノ曰片手ノ音ヲ聞ケ  
 ル人ノコレ式ノトニ驚クハイカニソノヤウナルトニ  
 テハラチアカヌ歸リ玉ヘトテ問答セザリシヨシモコレ

老子講義 卷一 三輪氏藏版

巴山ノ話今コノ二條ヲアグルハ心ノ静ト不静トヲ考フベ  
キ為メノミ易ニ曰震驚百里不喪匕鬯コノ意ハ大雷ノ  
聲百里ヲ驚カスホドニテモ心ヲサマリテ手ニ持チタ  
ル匕鬯ヲトリ落サズトナリコレ尤難キ一ナルベシ

### 十七章

意章コノ章ハ老子世道ノ日々ニ衰フルヲ見テ太古  
無為ノ治ニ復ヘサン一ヲ思フテノブルナリ

### 太上知有之

訓字太上ハ太古ナリ一説ニ聖人ヲ云今不從  
義解今天下日ニ衰ヘ日ニ亂レ可歎姿ナリイカデカコレ

ヲ太古ノ治ニカヘスベキ以上發端夫レ太古ノ時聖人天位  
ニマシクテ世ヲ治メ玉フヤ無為ノ事ヲナシ不言ノ教  
ヲ行ヒ玉フガ故ニソノ治メカタ目ダツ迹ナシソレ故  
ニ万民タゞ上ニ帝アリト知ルノミニテ日出テ而作日入  
而息鑿井而飲耕田而食帝力何有於我哉ト思ヘルナリ  
コレ三皇五帝ノ時代ナリ

### 其次親而譽之

義解時代ヤ、降リテ其次ト云ベキ君ハ無為ノ道ヲ以テ  
治ムル一能ハズ仁恩ヲ施シテ万民ヲ懷ケ玉フ故ニ万  
民ナツキシタシミテコレヲ譽ムルナリコレ夏殷周三

老子講義 卷一 十七章 三輪氏藏版

代ノ始ナリ

其次畏之

義解 又ソノ時代ヤ、降リテ其次ト云ベキ君ハ仁恩モテ  
懐クルヲ能ハズ刑罰法度ヲ以テ万民ヲ威シ惡ヲ懲シ  
ム故ニ万民コレヲ畏ル、ナリコレ五覇ノ時代ナリ

其次侮之

義解 又ソノ時代マス、降リテ其次ト云ベキ君ハ刑罰法  
度ヲ以テ万民ヲ威シ懲シムルヲ能ハズ權謀智術ヲ以  
テ天下ヲ治ム故ニ天下万民服セズシテコレヲ侮リ蔑  
ニシ法ヲ犯シ令ニ從ハザルモノアリテ天下亂ル、ニ

至ルナリコレ戰國ノ世ノサマナリ

信不足焉有不信焉

意節 コノ一節ハ其次侮之ノ一ヲノブ  
義解 ソモ、万民ノ侮ルニ至ルハ何故ナリヤ、モト己ガ誠  
信足ラズシテタ、權謀智術モテ世ヲ推シクロメント  
スルニヨリ万民亦信服セズシテコレヲ侮ルニ至ルナ  
リ

悠兮其貴言。功成事遂。百姓皆謂我自然。

意節 コノ一節ハ太上知有之ノ一ヲノブ  
訓字 貴言ハ言ヲ大切ニシテ妄リニイハザルナリ號令ナ

ト煩ハシク出ス<sub>一</sub>ノナキヲ云ナリ  
**義解** 貴ブベキハ太古聖人ノ治ナリ聖人ノ治ハ悠兮トシ  
テ言ヲ重ンジ煩ハシク號令ヲ出ス<sub>一</sub>ナク天下万民ノ  
為スニ任セ玉フカルガ故ニ天下万民各己ガ性分ノマ  
、ヲ為シ男ハ耕シ女ハ織リ山ハ樵シ海ハ漁シ功成リ  
事遂ケ家々給リ人々足り豊ナル代トナリ皞々自得シ  
テコレ我が天性自然ニテ為シ得ル<sub>一</sub>ナリト謂テ聖人  
上ニマシクテソノ徳化ノ然ラシムル所ナルヲ知ラズ  
聖人ハタ<sub>一</sub>上位ニマシマスノミト思ヘルナリ

### 十八章

**意章** 大道行ハレテ一世蕩々無為ナランニハ仁義忠  
孝ト云マデモナキナリ四河入海無河名<sub>佛經語</sub>無為  
ノ世ニハ仁義忠孝ノ名ナキナリ仁義忠孝ノ名ア  
ルハ世ノ降レルシルシナリカ、ル名モナキ古コ  
マ<sub>一</sub>慕ハシケレ

### 大道廢有仁義

**義解** 夫レ太古無為ノ大道世ニ行ハレシ頃ハ風儀厚ク人  
氣和ギ仁モテ愛ムベキ窮民モナク義モテ正スベキ惡  
人モナケレバ仁モイラズ義モイラザルナリ<sub>以上發端</sub>  
ク<sub>一</sub>然ルニ時代降リテ無為ノ大道世ニ廢レ人々ナ有

為ノ一ヲ為シ風儀ノ厚カリシモ漸ク薄ク人氣ノ和ゲ  
ルモ漸ク暴クナリユクマ、ニ窮民多ク惡人モ亦少カ  
ラズ於是乎始メテ仁義ナド云ヘル道ヲ立テ、教ヘ諭  
ス一トハナレルナリ然レバ仁義ト云ヘル一ハヤム一  
ヲ得ズ後ニ設ケタル教ノミ末ノ一ナリ末ヲ逐フテ本  
ヲ忘ルベカラズ

慧智出有大偽

義解 上純質ニシテ下亦純質ナラバ誰カ偽リヲナスモノ  
アラシヤ以上發端 然ルニ上モシサガシク智慧ヲ用中テ下  
ヲ治メ隱レタルヲノ許キ微ナルヲカ徹ヒ毛ヲ吹キ瘋ヲカ索

メ嚴密苛察ナルトキハ下モ亦ソノ心ニテ只管ニ避ケ  
隱サントシテ偽多キ世トナリテナカクニアツカヒ難  
キモノトナル一ナリ以上本文 姑ク一事ニツイテコレ  
ヲミレバ古ハ結繩ノ政ト稱シモノ、覺エニハ繩ヲ結  
バル一ノ由ソノ後偽アル世トナリテ券契ト云モノ興  
ル周禮ニヨロヅ一多ク又ソノ後符節ト云モノヲ作  
リ又花押ト云モノヲ書ク一トナリソノ上血判ヲモス  
ル一ナリ花押ハ偽ヲ防グ為ノモノ故自筆ニテ書キニ  
文雜記等 今又印ヲ押ス一天下一般ノ制度ナリ古ハ印  
ニ見ユシニ佩ニ非ズ押セバ左文字トナルナリ然ルニ今世ノ如キ

ハ俗ニ所謂ノ謀書謀判ツネニ多シコレ偽ヲ防グノ具  
益多ケレバ偽益多シ智慧ノ恃ムベカラガルヲ知ルベ  
シ

六親不和有孝慈

義解

一家六親父子兄弟夫婦タルモノウツクシク相和ゲ  
ルトキニ孝子無キニアラザレヒイヅレヲ孝子ト分ツ  
ベキナシ以上發端然ルニ六親ナカアシク不和ムツカシキ  
時ニ至リ始メテ孝子ト看分クベキモノアルナリ堯モ  
顔回モ不孝ニアラザレヒヒトリ舜ト関子騫トヲ孝子  
ト稱スルハ繼母ニシテ六親不和ナリ

國家昏亂有忠臣

義解

國家靜謐ナルトキニ忠臣ナキニアラザレヒイヅレ  
ヲ忠臣ト分ツベキナシ以上發端然ルニ國家昏ク亂レタル  
トキニ至リ始メテ忠臣ト看分クベキモノアルナリ伊  
尹周公不忠ニアラザレヒヒトリ龍逢夏ノ桀王ヲ諫  
メテコロサル比干殷ノ紂王ヲ諫  
メテコロサルヲ忠臣ト稱スルハ桀紂ノ昏亂ニ值ヘ  
バナリ夫レ忠臣孝子ハ美名ナリ美名ノ起リハ六親不  
和國家昏亂ノ大惡ヨリ生ズルナリサテハ世ノ中ノア  
リサマハ善ハ惡ガ本ナレバソノ善ト云フモノナキ世コ  
ソメテタケレ

# 十九章

**章意** 世ヲ治ムルハ只無為ニシテ静ナルベシ聖智仁

義巧利コレミナ有為ノ具ナリイタヅテ二世ノサ

ワガシキヲ増スノミ無為ニ歸スルニシカズ文治

愈勝レテ世道愈降ル詐ヲ絶チ淳ニ還ルニシカガ

其間ルナリ

## 絶聖棄智良利百倍。

**訓字** 聖ノ字ハ聖人ノ一ニ用ウレバ全徳ノ名ナレト本文

ノ如キハタミサトク明カナルヲ云智ノ一ナリ

**義解** 凡ソ民ト云ヘルモノハ管ノ小笠ニ草鞋シテ田ヲ耕

スマデナレバ聖モイラズ智モイラズ然ルニモシ上ヨ

リ聖智ヲ貴ンデ世ヲ治メ聖智行ハル、世トナルトキ

ハ知ルモ知ラヌモ世ニツレテナマジヒニ聖智ヲ心懸

ケ事ヲ起シ訟ヲ好ミ業ヲ怠リ産ヲ破リサマク害トナ

ルモノナリ以上發端故ニ國ヲ治ムルニハ無為ノ道ヲ以テ

シテ聖ヲ絶チ智ヲ棄テ、民ノ心ヲ動かサズラシムレ

バ愚ナルハ愚ナルマ、ニシテソノ生業一スガヲ打チ

守リ心安ク身モ穩ニシテ民ノ利トナル一百倍ナリ以上

本文ヲト 孟子曰惡智ハソノ鑿チイラガル一ヲスレバ

ナリ仲尼曰人皆ミヅカラ予智アリト曰ヘドモコ吾カ獲カ陷カ

辨ノ如キ禍ニ陥リテコレヲ避クルヲ知ラズトコレ  
亦智ノ害アルコトヲ戒メラレタルニテソノ意ハ畧同ジ  
タゞ老子ノ詞激切ナルニヨリ人耳ヲ驚カスノミ

絶仁棄義民復孝慈

訓字 復ハ天性ニカヘルナリ

義解 モシ仁義行ハル、世トナレバ仁義ト云へバ人モ許

シ我モ足レリトシ外面ヲ和ゲテ仁ヲ偽セ威風ヲ嚴ニ

シテ義ヲ詐リ人真似バカリノ仁義ニテ實心ヨリ出ツ

ルハナシ以上發端 故ニ國ヲ治ムルニ無為ノ道ヲ以テシ仁

ヲ絶テ義ヲ棄テ詐偽ノ型トスベキモノナケレバ民各

ソノ性ハ自然ナリニマコトシキ孝慈ヲイタスベシ

絶巧棄利盜賊無有

義解 モシ巧利行ハル、世トナルトキハ人ミナ巧利ヲ貴

ンデ己ガ巧ニ任セ利ヲ射ントシテツヒニハ盜賊ヲモ

スルニ至ルナリ以上發端 故ニ國ヲ治ムルニ無為ノ道ヲ以

テシテ巧ヲ絶テ利ヲ棄テ人ミナソノ拙ニ安ンジ巧ノ

シカモ貪ラザル利ノ世トナレバ人ノ心スナホニシテ

世ニ盜賊ハナカルベキナリ

此三者以爲文不足

義解 聖智仁義巧利ノ三ツノ者ハ文飾華美ナルモノナレ

氏國ヲ治ムルノ實用ニハ足ラザルモノナリ古人ノ所  
謂畫餅ノ如シトハカ、ル類ナルベシ絶チ棄ツルニシ  
カズ

故令有所屬實素抱樸少私寡欲

訓字 屬ハ心ヲツケ心ヲヨセルナリ素ハ天性ノマ、ニテ

飾ヲ加ヘザルナリ樸ハ天性ノマ、ヲミダシ散ラサバ

ルヲ云ナリ

義解 夫レ彼ノ三ツノ者ハ用ウルニ足ラス故ニ民ヲシテ

心ヲカケシメズ別ニ心ヲヨスル所アラシムソハ民ヲ

シテ各ソノ天性ニ飾ヲ加ヘザラシメコ、見素ノ又ソ

ノ天性ヲミダシテラサズ生レツキノナリヲ守ラシメ

コ、抱樸ノ二字ヲトクソノ己ヲ思フ私ヲ少クシコ、少私ノ又ソ

ノ物ニ惑フ欲ヲ寡クセシムルナリコ、寡欲ノ果シテ

如此ナラバ人氣上古ノ如クナルベシコレ聖人無為ノ

治ト云ベシ各生レツキノ其マ、ニテ人ノ心恬シツカナラシ

ムルナリ

論餘 絶仁棄義ソノ言ノ激切ナル最人ノ耳ヲ驚カス然レ

氏ソノ意タゞ偽ヲ絶ツニアリモシ辭ノミニ拘リテソ

ノ意ヲ得ズンバ山ノ端ノ月ヲサス指ヲミテ月ヲ忘ル

、類ナルベシ



